

| 会 議 録 | |
|-------|---|
| 会議名 | 令和3年度第4回在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会 |
| 日 時 | 令和4年1月18日（火） 13時30分～14時10分 |
| 会 場 | グーグルミートWEB会議 |
| 参加者 | <p>【部会長】高橋公一（みさと中央クリニック）</p> <p>【副部会長】佐藤真人（たかの薬局）</p> <p>【委 員】榊原佳彦（三愛会総合病院）、三瓶裕之（三郷ケアセンター）、尾崎伸夫（地域包括支援センターひこなり北）、猪瀬茜（すこやか福祉会本部）、井上美和（福祉のニッカ早稲田介護相談室）</p> <p>【欠席】川上貴子（アカシア訪問看護ステーション）</p> <p>【サポートセンター/三郷市医師会】藤井なほ美、川島幸道</p> <p>【市事務局】八巻絢子、高橋真一</p> <p style="text-align: right;">（敬称略）</p> |
| 検討課題 | <p>1. 今年度の振り返り</p> <p>2. 次年度の計画について</p> |
| 内容 | <p>■スケジュール</p> <p>第1回部会 令和3年6月15日（火）13:30～（WEB会議）</p> <p>第2回部会 令和3年7月27日（火）13:30～（WEB会議）</p> <p>第3回部会 令和3年9月15日（水）13:30～（WEB会議）</p> <p>第4回部会 令和4年1月18日（火）13:30～（WEB会議）</p> <p>WEB（Youtube 配信）研修会令和3年10月22日～10月28日 三郷市のコロナ禍における「各職種の現状」</p> <p>■今年度の振り返り</p> <p>アンケートの結果</p> <p>参加申込数87名、アンケート返信数40名 回収率45.9%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEBでの研修会は参加者から安心して参加できた等、好意的に受け止められていて好評でした。 ・内容についても知りたかった事が分かった等、好評でした。口頭でもいくつかお褒めの言葉を頂きました。 ・アンケートから三郷市の医療介護関係者がコロナ禍で情報共有しにくい環境にあることを改めて感じました。 <p>（事務局の感想）</p> |

【今回の Youtube 配信の良かった点】

- ・録画の為にトラブルや講演を失敗してもやり直せるなど、気持ちが楽でした。
- ・編集できたので講演時間短縮に繋がりました。
- ・配信期間が長く、大勢の参加者を募ることができました。

【悪かった点】

- ・講演録画時間は長くなりました。
- ・当日の質疑応答を受けられませんでした。

※メリットの方が多かったのではないのでしょうか。

※出演者の顔を見たかったとの意見もいくつかありましたので、
次回は是非ご検討お願いします。

(高橋先生)：現場でやっている取り組みを情報共有し、各医療介護関係者が自信を持ったことが大切だと思います。コロナ感染の第6波が来ていますので、自信を持って対策を継続していく事が重要です。そういう意味では気付きと情報共有できた良い研修会だったと思います。

■次年度の計画について

1. 次年度の方針について

在宅における医療介護の連携ということで、今後も各職種の研修や発表をして行きます。

委員だけでなくもし、為になる良い取り組みや発表事があるなら他の医療介護関係者を呼んで行うことも検討します。

2. 研修部会について

- ・予算について、次年度少し多くなることを見込んでいます。
- ・次年度の部会委員も引き続き、お願いいたします。

(三愛会病院 岡崎さんの後任として榊原さんとなります。)

- ・新年度も会場を用いた研修を調整することはコロナ感染症の状況を鑑みて検討します。

3. 内容について

研修者からの希望 (別紙 アンケート結果参照)

在宅看取りについて (告知がされていない等) 3件

連携・チームアプローチ

(ICT 感染対策チームや MCS の活用方法や例) 2件

BCP (介護施設、事業所の業務継続計画) について 2件

各職種の日頃の苦勞、悩み解決例など情報共有できる事

三郷市の地域資源について

独居に対する支援、後見人、費用負担など

| | |
|----|--|
| | <p>栄養士の講演（高齢者の食事について）</p> <p>在宅医療介護連携に関するアンケートでは在宅看取りや連携活用方法や事例、感染症や自然災害に対するに備え、計画に関する研修希望が多かったです。</p> <p>（議論）</p> <p>看取りについて関心が高い。職員のメンタルケアや看取りを迎えるにあたって、その人に寄り添い機能回復だけでなく、何ができるのか。</p> <p>在宅や施設看取りに対する各職種の取り組みや考え方など、それぞれの立場でどう行えるか。</p> <p>BCP（介護施設、事業所の業務継続計画）について、実際に行っているところはあるのだろうか。災害対策なども問題になっているが、範囲が大きくなりすぎてどこから手を付けたらいいか分からない。BCPに関して同じ自治体内でも違うし、事業所ごとのBCPだけでなく、地域での支え合い関わり合いもあればよいと思う。訪問でも一人住まいの方など災害等に対して行う悩みがあり、そういう事を考えられる何かがあっても良い。BCPは介護の計画だが、医療側ではどうなのだろうか。通常の診療のようには行えない。行政から一元的に行わなければならないだろうし、今そういうものがあるか分からない。震災にあった場所で実際にどうしていたか、講師を呼んでもよいかもわからない。</p> <p>（結論）</p> <p>看取り、BCPで研修ができるか議論が行われました。</p> <p>来年度からまた研修内容の選定について議論を重ねていく事にしました。</p> |
| 次回 | <p>次回開催 令和3年6月頃、</p> <p>第一回研修部会 13:30～ 医師会館 またはWEB（予定）</p> <p>内容：活動について</p> |